

# 新駅の工事協定締結

債務負担行為限度

工事総額45億8000万円



## 12月定例会

12月定例会は、12月4日に招集され、24日までの21日間開かれた。

議案は、国民健康保険条例の一部改正や災害見舞金等支給条例の一部改正など単行議案5件、補正予算関係3件が上程され、いずれも原案とおり可決した。その他請願2件・陳情2件を審議した。

一般質問では、8人が町政の問題点などをたずねた。

東海道本線幸田・岡崎間の新駅にかかる自由通路の設置に関する工事協定を締結する。

**Q** 工事協定案は、JRの言うがままの内容か。

**A** 町として申し入れをおこなった。

**Q** 税収が減っている中で住民福祉への影響は。

**A** 影響のないように財政運営をしていく。

**Q** 自由通路の11億円は、高くないか。

**A** 見積り時は、原油高、鉄鋼材の高騰時であったが、工事設計時には下がることが予想される。（賛成13・反対2で可決）

工事費の概算（単位：万円）

新駅施設および関連鉄道施設	
工事費	33億1,500
管理費	1億5,100
徐行費	2,000
計	34億8,600
自由通路施設など	
工事費	10億300
管理費	4,600
消費税等	5,245
計	11億145
総計	45億8,745

## 10月第2回臨時会

第2回臨時会が、平成20年10月17日開かれた。上程議案は、災害復旧費1億6560万円、新駅及び自由通路に係わる負担に要する経費（平成21年度から平成24年度まで、限度額45億8000万円）の債務負担行為※

などの補正予算でした。

（賛成13・反対2で可決）

10月17日には幸田町、幸田相見土地区画整理組合、東海旅客鉄道(株)は基本協定書を締結した。

※債務負担行為とは、後年度にも及ぶ負担のこと。

# 年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。昨年は、異常気象による集中豪雨により、町内各所に被害が発生し、改めてお見舞い申し上げます。アメリカを発信源とする世界的な経済



議会議長  
笹野 康男

問題は、幸田町にも大きな影を落としており、町民生活や町行政に対しても影響が出ております。このような時にこそ、町民の生活関連施策の充実、雇用の問題や災害に強い町づく

りなどに積極的に取り組み、豊かで活力ある地域づくりを推進することが求められております。私ども議会といたしましても、町民の皆さんの代表としての責務と役割の重大さに自覚し、決意新たに更なる取り組みをする所存であります。皆さま方のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のあいさついたします。



JR新駅パーキング

## 災害見舞金の引き上げ

災害見舞金等支給条例の一部を改正し、被災者に対する見舞金の額を増額する。これは、平成20年8月末豪雨時にさかのぼって施行される。

- Q** 支給額の基準はなにか。  
**A** 近隣の基準と比較した。
- Q** 床下浸水は対象外か。  
**A** 県下では実施していないため。

**Q** なぜ準世帯（工場・店舗）は対象外か。  
**A** 県下の状況を参考にした。（全員賛成で可決）

## 出産育児一時金 38万円に

医療制度の見直しにより、国民健康保険条例の一部が改正される。

- Q** 対象人数は。  
**A** 70人程度である。
- Q** 受領委任払いの利用者数とその拡大は。  
**A** 平成20年度は、38.7%であり、更なるPRにつ

とめる。（全員賛成で可決）

## 補正予算

町税3億円減  
基金とりくずし

一般会計補正予算5937万円

### 補正の主な内容

太陽光発電システム設置費補助金 150万円

設置数増加による補助金

防災無線ユーザー受信機 330万円

設置待ち対応100台  
菱池地域災害農地保全処理助成金

### 人事案件

人権擁護委員  
・中村 潤翁（久保田区）  
再任 任期3年  
・杉浦 真里（野場区）  
新任 任期3年  
（全員賛成で可決）

## — 請 願 —

- 中部地方整備局の事務所・出張所の存続と地方分権改革推進委員会の第2次勧告に向けて地方分権改革に係る慎重な審議を求める請願書  
(全員一致で継続審査)
- 介護職員の人材確保の意見書採択を求める請願  
(賛成5・反対10で不採択)

## — 陳 情 —

- 自主共済制度の保険業法の適用除外を求める国への意見書の採択を求める陳情書  
(賛成2・反対13で不採択)
- 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書  
(賛成2・反対13で不採択)